

現在編集中的の内容に基づいて表示しています。参照後は、このウィンドウを閉じてください。
 なお、折り返し位置や行数は、実際の印刷イメージと異なります。

5317	日本語研究(講義)	2 単位
コーパス日本語学入門		前期 金 2
小木曾 智信		
<p>授業の目標 近年、コーパス言語学が注目を集めている。コーパスとはコンピュータに蓄えられた大規模な言語資料のことで、これを利用することにより従来行うことのできなかつた研究が可能になりつつある。本授業では、日本語コーパスを利用する必要な日本語テキストの処理を行う方法、電子化資料を利用して用例の検索や集計を行う方法を身につけ、今後の研究に活かせるようになることを目指す。</p> <p>授業の概要 コンピュータの初心者であってもコーパスや電子化テキストを利用することができるように、技術的な側面を中心に説明し実習を行う。その後、実際に技術を活かしてレポートにまとめる。</p> <p>授業の計画 実際にコンピュータを使って課題をこなしていくことで知識と技術を身につける実習を含む授業である。前半は、説明を受けての知識・技術を身につけることが中心となる。後半は、各自で設定した課題について調査しレポートとしてまとめていくことが中心となる。</p> <p>第1回 イン트로ダクション 第2回 日本語コーパスと電子化テキストの紹介 第3回 テキストデータとテキストエディタ 第4回 正規表現の利用 第5回 高度な正規表現 第6回 全文検索システムひまわり 第7回 表計算ソフトによる検索結果の集計と分析(1) 第8回 表計算ソフトによる検索結果の集計と分析(2) 第9回 形態素解析の仕組みと使い方 第10回 形態素解析結果の集計と分析 第11回 Web版コーパス検索ツールの利用 第12回 レポートの書き方(文書の構造化とWordの使い方) 第13回 レポートに向けた調査(1) 第14回 レポートに向けた調査(2) 第15回 まとめ</p> <p>成績の評価 出席・期末レポート等を総合して評価する。</p> <p>受講上の注意 特になし。</p> <p>テキスト・教材 特定の教科書は使用しない。Webページの形で提示するほか、必要に応じてプリントを配布する。</p>		